



平成30年(2018年)6月1日 伊丹市立西中学校



世界中の患者数第1位それは「歯周病」です。日本人が歯を失うも原因第1位は「歯周病」です。それが「歯周病」なのです。初期では痛みを感じることがありませんが、見た目にもそれほど大きな変化がないので、見過ごされがちです。が本当はどうでも怖い病気。健健康な歯と歯茎を守るために、歯周病を知って下さい！！

歯周病とは？

歯周病には、大きく分けて「歯肉炎」と「歯周炎」があります

正常な状態

歯周炎

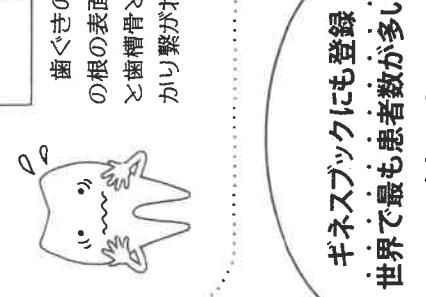
歯肉炎

歯周病

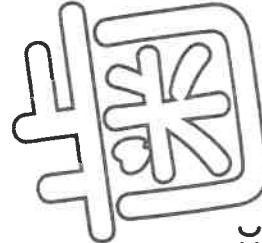
歯

歯周病

細菌感染によって、歯を支える歯周組織(歯肉や骨)が壊される病気です

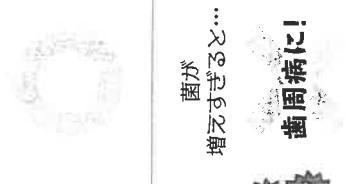
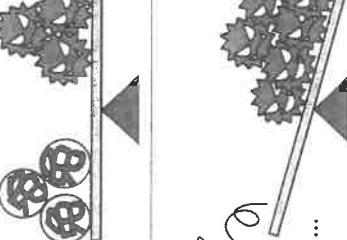


ギネスブックにも登録
世界で最も患者数が多い
病気です



どうして歯周病になるの？

本来、歯周組織には菌から自分たちを守る免疫力があります。しかし、菌が歯周組織を攻撃する力が免疫力を超えると歯周病になってしまうのです。



歯みがきで菌がコントロールされている

大事なのはこれ！

- 規則正しい生活で免疫力を保つ
- = 歯周組織の防御力をUP
- = 歯みがきで口の中の清潔を保つ
- = 菌の攻撃力をDOWN

「cure」から
(治す)
「care」へ
(お手入れ)

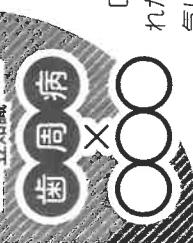


歯周病は予防できる病気です。早期発見すれば、悪化を食い止め、治すこともできます。

自分で正しくケアすると同時に、定期的な歯医者さんでのメンテナンスが効果です。歯医者さんは、痛くなつたときに治すためだけではなく、予防のためにお手入れをしに行く時代です。

歯周病とタバコの危険なタッグ
歯周病 × タバコ

口は体の入口です
歯周病 × 体の病気



口内には無数の菌があります。この菌が歯周病で壊れた歯ぐきから血管に入り込んで、口の中以外の病気にも影響するという報告があります。中でも、糖尿病は研究が進んでいて、歯周病と深く関係するところが明らかになってきています。

タバコを吸う人は、吸わない人より歯周病になりやすく、悪化させやすいと言われています。タバコの成分が歯ぐきの表面を便くして初期症状の歯ぐきの腫れを隠し、発見をじゃまします。せっかく治療を始めても、治りが悪いというデータもあります。